

02 エリア紹介 (JR函館駅前地区)

北海道名産の山海の幸が集積する活気を帯びた商業ゾーン

JR函館駅は、本州方面から鉄道で訪れる人にとって北海道の玄関です。商店が連なる駅前は、「大門」と呼ばれ親しまれています。駅西口前の函館朝市は市民の台所として栄え、現在は観光名所としての顔も持ちます。函館近海で水揚げされた新鮮な海の幸をふんだんに使った海鮮丼が特に人気で、来店客の胃袋を満たしています。また、朝市は海産物だけでなく、メロン、ジャガイモといった農産物も販売しており、北海道らしい土産物がずらりと並びます。市内を代表する大規模な宴会場を保有のシティーホテルが多く立地し、ビジネスホテルや民宿などと合わせた約30軒で、最大約5,000人の宿泊客を受け入れることができます。



宴会場を備える大型のシティーホテルが多く建ち並ぶ函館駅前

